



たいとうこども園だより

令和2年度 2月号

第83号

台東区立たいとうこども園
園長 池田美恵子

木々の芽も、春支度をととのえはじめ、園庭の梅の木も蕾を膨らませ、今か今かと咲き頃を待ちわびているようです。寒さ厳しい風吹くなかでも子供達は友達や先生と一緒に元気に戸外遊びをしています。風のある日には凧揚げをし、風のない日には羽根つきをし、この時期ならではの遊びを楽しんでいました。



<伝統行事を伝える>

2月は子供達にとって唯一、楽しみと思えない「節分」があります。今年は124年ぶりに、立春が2月3日ですので、節分は2日となります。節分の当日に云われを伝えるだけでなく、数週間前から、節分についての話を絵本や紙芝居を使って伝え、鬼のお面作りが始まります。そして、例年ですと地域の方々との交流も兼ねて、赤鬼と青鬼が園の豆まきに登場していましたが、今年は地域行事も中止となり、交流の機会がなくなりました。そして、園としても2月7日までは活動及び行事の自粛をさせていただいているため、節分の日、乳児クラスは節分の雰囲気を感じ取る機会に、幼児クラスは節分の云われを学ぶ機会にしていきます。鬼の的当てなどの集団遊びや柗翫の由来や豆の話、四季（立春）についての話をするなど、年齢発達に見合った活動を企画しています。

ここ近年、消費者庁によると節分豆（煎り大豆）による窒息の事故事例が2月に多発しているとのことです。園では、節分献立のなかで調理した豆を提供します。豆類の栄養については食育ページをご覧ください。

<第三者評価アンケートのご協力ありがとうございました>

保護者の皆様にごいただいたご意見を真摯に受け止め、改善すべき点を見直し、より良い園運営をしてまいります。

(アンケート回収率：対象世帯数 139 世帯・有効回答数 76・回収率 54%)

2月生まれのお友達

★おたんじょうびおめでとうございます★

ホームページでの公開は差し控えさせていただきます。

2月の掲示板

<2月の予定>

※特別活動の日は園Tシャツを着用し登園してください。



日	曜	行事予定
1	月	
2	火	節分の会 全園児健診
3	水	
4	木	身体測定(4歳児)
5	金	身体測定(5歳児)
6	土	
7	日	
8	月	杉アート(5歳児) 身体測定(3歳児)
9	火	身体測定(乳児) 集金(預かり保育・スポット延長保育)
10	水	集金(預かり保育・スポット延長保育)
11	木	建国記念日
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	体育指導(4歳児) ■4歳児■園Tシャツ
17	水	ダンス(5歳児) ■5歳児■園Tシャツ
18	木	
19	金	R3入園内定者向け制服採寸
20	土	大きくなった会(0.1.2歳児クラス)
21	日	
22	月	お別れ会(4.5歳児) ハイチーズ撮影日
23	火	天皇誕生日
24	水	集金(教材費・延長保育)
25	木	集金(教材費・延長保育) 避難訓練
26	金	
27	土	
28	日	

<書類提出のお願い>

次年度に向け書類の提出をお願いいたします。

- [対象] 0～4歳児クラス
(令和3年度継続利用のご家庭)
- [提出日] 令和3年2月9日(火)・10日(水)
- [提出場所] 朝(8:45～9:00) : 「園玄関」
帰り(16:00以降) : 「事務所」
- [提出書類]
- ・教育保育の提供開始に関する同意書
 - ・個人情報の取扱いに関する同意書
 - ・アレルギー疾患に対する配慮、管理希望調査票
 - ・園児台帳

配布時に渡すクリアファイルに、全ての書類を入れた状態でご提出ください。

※園児台帳の再提出について
緊急時の連絡を正確かつ迅速に取る為に園児台帳の再提出をお願い致します。また提出後も万一勤務先や緊急連絡先に変更があった場合は必ずお申し出ください。

<2月の集金について>

3月は集金がありませんので、2月は、『教材費』、『延長保育料』、それぞれ2月分と3月分の計2か月分を集金します。

- [集金日] 2月24日(水)・25日(木)
- [対象] 教材費………幼児
延長保育料…利用される方

<降園後のお願い>

金杉公園の駐輪方法について等、近隣の方からご指摘を受けました。降園後もマナーを守り安全には十分留意しましょう。また、園内保育児数把握の為、降園後はこども園のトイレは使用できません。

<3月の予定>

- 2日 身体測定(5歳児)
- 3日 ひなまつり会
- 4日 身体測定(4歳児)
- 5日 身体測定(3歳児)
こども園であそぼう会 ※預かり保育実施なし
(令和3年度短時間入園決定者)
- 8日 杉アート(5歳児)
- 9日 0歳児健診
身体測定(乳児)

- 12日 3学期終業式
- 13日 卒園式
- 14日 短時間児 春季休業開始
- 20日 春分の日



- ・3月の避難訓練は予告なしで実施

<4月の予定>

- ・令和3年度 始業式は4月7日(水)です。

各クラスより

～2月のねらい～

●養護 ○教育

～1月のクラスの様子～

0歳児 ひよこ組



園庭では、冷たい風を感じて頬や鼻を赤らめつつも、元気いっぱい遊んでいます。
室内では、正月にちなんでだるまの型を用いシール貼りをしました。月齢の高いお友達は上手にシールを台紙から取ってだるまの型紙に貼り、シールを取った後の台紙も自分でゴミ箱に捨てました。月齢の低いお友達は保育教諭からもらうシールをペタペタと貼り、シール貼りの感触を十分に楽しみました。
言葉のレパートリーも少しずつ増え、ボールや玩具等を指差してその子なりの言葉でたくさんお話しています。丁寧な受け答えを続け、子供からたくさん言葉を引き出していけるよう心がけていきます。
2月は大好きなリズム遊びをたくさん取り入れます。手拍子や保育教諭の振り真似を楽しみながら、音楽やリズムに合わせて身体を動かす活動を行っています。

- 生活の簡単な見通しを持って過ごせるようにする。
- 室内外で、全身を使った遊びを十分に楽しむ。

1歳児 こあら組



正月休みが明け、休み中の出来事を楽しそうに話す姿が見られました。
給食の際は、食事前の挨拶を丁寧に言った上で、正しく食具を持つことができよう保育教諭と一緒に取り組んでいます。
また、正月遊びとして凧あげや絵合わせカードを楽しみました。絵合わせカードでは「同じ絵を見つける」「カードを取る、譲る」等の簡単なルールの中で何度も繰り返し遊んでいます。最近では椅子を並べ電車ごっこをしたり、ままごと遊びでケーキやドーナツを作ったり、見立て遊びが盛んになっています。
2月も保育教諭や友達と見立て遊びやごっこ遊びを通じ、イメージを膨らませながら遊ぶ楽しさを味わっていきます。

- 食具を正しい持ち方で握って食べ進められるよう働きかける。
- 保育教諭等や友達と見立て遊びをして楽しむ。

2歳児 ぱんだ組



寒さが厳しさを増す中、頬や鼻を赤らめながら、軽いマラソンで体力を付け、正月遊びとして凧あげをし、冬の季節を感じ元気いっぱい過ごしています。凧製作では、自分で好きな絵を描き世界に一つだけの「オリジナル凧」を製作しました。初めはなかなか上手にあげる事が難しい様子でしたが、コツを掴み風に乗せることができると「高くあがっているね」「楽しいね」と身長よりも高くあがった凧に大喜びでした。
生活面では、身の回りのことをできるだけ自分で言う習慣を身につけるため、着替えや食事等、できることは自分で行えるよう見守っています。難しさと葛藤しながらも自分でできた時の達成感にあふれた笑顔は、次の活動への意欲につながります。
ご自宅でもお時間の許す限り、お子さんが自分で頑張ろうとする様子を見守り挑戦する気持ちを大切にしていきたいと思えます。

- 保育教諭等に見守られながら自分の身の回りのことに挑戦し、自分でできた達成感や満足感を味わえるように関わる。
- 保育教諭等や友達と一緒に表現遊びやごっこ遊びを楽しむ。

3歳児 うさぎ組



冬休みを終え、たくさん笑顔で元気よく登園してきてくれました。今学期も引き続き「自分のことは自分でしようとする」を目標とし、身支度や着替え等、身の回りのことに意欲を持って取り組んでいます。一つ一つできるようになった事が自信につながり、次の意欲を引き出していく姿は非常にたくましく感じられます。
正月遊びに関心をもち、凧に絵を描いて凧あげをし、友達同士でこま回しや福笑いをする姿が見られました。また、戸外遊びが大好きな子供達は、トライネットのうんていに挑戦し、「手が冷たいけどがんばった」「最後までできたよ」と繰り返し遊ぶ姿があり、寒さに負けず、戸外遊びを楽しんでいます。
3歳児クラスとしてまとめの学期、いつものうさぎ組らしく元気いっぱい楽しく過ごしていきます。

- 基本的な生活習慣が身に付いて、身の回りのことを自分で意欲的に取り組めるよう働きかける。
- 自分のイメージや思いを遊びの中で表現しながら、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。

4歳児 きりん組



先月は、異年齢児との関わりを通して年長児への憧れの気持ちを持ち、自分達も様々なことに挑戦してみようとする姿がたくさん見られました。室内では、伝承遊びが盛んで、年長児がこま回しや羽根つき、けん玉などで遊ぶ姿を見て、繰り返し練習する様子が見られました。
最近では食事の時、箸のみで完食出来るように挑戦しています。ご家庭でも無理なく箸を食卓に取り入れてみてください。
今月は、冬ならではの遊びに触れ、引き続きマラソンや縄跳びに取り組み健康な体作りを行っていきます。様々な活動を通して進級への期待を高めながら、不安な気持ちは丁寧に受け止め、寄り添っていきたいと思えます。

- 冬の生活に応じた生活の仕方を自分なりに考えて行えるよう関わっていく。
- 異年齢の関わりを通して、年長児への期待感を持つ。

5歳児 ぞう組



肌に触れる冷たい風に頬や鼻を赤らめながら、元気に身体を動かして園庭で遊ぶ子供達。寒い日が続く中、子供達は健康教育で学んだ身体を温めてから遊ぶことを意識し、園庭に出る際は必ず準備運動をし、自分達でコースを作りマラソンをしてから遊びます。
また、1月は鬼のお面製作に挑戦しました。友達と協力し粘り強く張り子のお面を作成し、自分なりにやっつけた鬼をイメージし色塗りや飾りつけを楽しみ、完成させたお面を友達と見せ合いながら思いの共有をしている様子も見られています。
3学期を迎え、より一層、就学への意識を高めている様子が伺えます。自分で考え行動する姿が増えてきた子供達を見守りながらたくさん思い出を作っていきたいと思えます。

- 就学に向け、時間や決まりを守れるように見通しをもって生活できるようにする。
- 冬の寒さに負けず、身体を動かして遊ぶ経験を友達同士一緒にいき、楽しさを味わう。



看護師より



寒い毎日が続いていますが、立春を迎え少しずつ春に近づいていきます。体調に気をつけ、元気に遊び寒さに負けない丈夫な身体をつくりましょう。

園児だけの健康確認だけでなく、送迎の方の検温もご協力いただきありがとうございます。引き続き、園内への出入りおよび、園内滞在時間の短縮にご協力ください。



<先月の報告>

【1月の感染症】

突発性発疹 1名
アデノウイルス 1名

2021.1.27 現在

～病気の予防のために～

感染症だけでなく、いろんな病気があります。これからの季節は、花粉症にも悩まされる季節です。マスクや手洗いなどで予防するのはもちろん、日々の積み重ねで病気に負けない身体をつくっておきましょう！

<水分を摂る>

- のど、鼻の粘膜をうるおしてウイルスの感染を防ぎます。
- 侵入したウイルスを痰や鼻水と一緒に外に出す働きを助けます。
- 発熱時は、汗や尿を出して解熱する為に必要です。
- 嘔吐、下痢の時は脱水予防のために必要です。



<ビタミン・ミネラル・タンパク質を摂る>

- 免疫細胞をつくったり、助けたりします。
- 日頃から野菜が嫌いなお子さんには、果物をすすめたり、肉や魚が苦手なお子さんには、豆腐や納豆などもチャレンジしてみましょう。小さく刻んで好きな料理に混ぜたり、調理法の工夫も必要です。

<笑う門には福来たる>

営利活動法人日本成人病予防協会 HP より

免疫力アップ

笑うと「NK（ナチュラルキラー）細胞」が活性化されます。このNK細胞は白血球の一種で、がん細胞や細菌に感染した細胞を死滅させる力があります。つまり、笑うと免疫力が高まり、さまざまな病気に対して強い体ができるのです。

自律神経のバランスを整える

ストレスが高まると交感神経が優位になり、ストレスホルモンの分泌が増え、脳の温度が上がってしまいます。笑うと副交感神経が優位になり、ストレスホルモンの分泌が減少し、脳の温度が下がります。笑っている時は、この2つの神経がバランス良く働いている状態になります。

脳を活性化

笑うと大量の酸素を消費します。笑った時の酸素摂取量は、1回の深呼吸の約2倍、通常の呼吸の約3～4倍になるそうです。ストレスを受けると脳は興奮状態になり、酸素をどんどん消費して脳細胞が酸素不足になり、働きが低下していきます。そこで笑うことにより、大量の酸素が取り込まれ、細胞が活発化して働きが上昇します。

<今月の予定・お知らせ>

◆全園児健診

0歳児クラス対象

2月2日（火）

※9時までにご登園して下さい。

◆健康教育

「耳を大切にしよう！」の話

3歳・4歳・5歳児クラス対象



栄養士より



～節分について～



節分とは「季節を分ける」という意味があり、四季それぞれにあります。しかし、2月3日の春の節分は一年の区切りとされ、特に大切にされてきました。現在、一般的には冬から春の変わり目の「立春」の前日を「節分」と呼び、新しい季節(歳)を迎えるために豆まきや節分飾りで鬼や邪気を払う習慣とされています。今年は地球の公転周期によって、124年ぶりに2月2日が節分となります。

【それぞれの由来】



やいかがし

魔除けの為に飾る
鰯の焼いたときの匂いと柗のトゲで鬼(邪)を払うとされている



恵方巻

節分の日(夜)に、その年の恵方を向いて、願いを込めながら一言も話さずに食べると願いがかなうとも言われている



節分豆

自分の歳の数だけ食べると、体が丈夫になり病気になりにくいと言われている

園でも大豆や鰯を食べて、身体の中から鬼(邪気)を払います。ご家庭でも豆まきや恵方巻などで鬼を払い、新しい1年の為に福を招きましょう♪

※豆まきの際中に、豆を鼻や耳に入れてしまうことがあるので、注意して行ってください。

～豆類について～

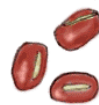
穀類に次いで、人類が古くから食用栽培したともいわれる豆類。わたしたち日本人にとってもなじみ深い食材です。日持ちする乾物としても利用されてきました。豆類は、炭水化物、たんぱく質、ビタミン、ミネラル、食物繊維などの栄養素をバランスよく含んでいるため毎日の健康づくりに役立つ優れた食品です。園でも様々な豆を使用しています。ぜひご家庭でもお試ください♪

【園で使用する豆の紹介】



きんときまめ

ビタミン類や鉄、カルシウム、食物繊維を多く含みます。豆に甘さがあるため、甘煮や甘納豆に使用します。



あずき

豆の中でもビタミン類や鉄を多く含んでいます。お赤飯やおはぎなどお祝いの際に使用します。



くろまめ

大豆の仲間で、鉄や食物繊維を多く含みます。お正月に食べることが多いですが、甘納豆やお茶にも使用します。



だいず

「畑の肉」とも言われるほど、たんぱく質を多く含みます。サラダや煮物、調味料にも使用します。



～感謝して食べよう～












食事は、食べ物を育てたり収穫したりする農家や漁師、畜産家などの生産者、食べ物や食事を運ぶ運送業者、食べ物を売る小売店の人、それらを調理する人など、たくさんの人が関わっており、たくさんの人たちのおかげで、わたしたちは毎日、おいしい食事をすることができます。

今月はテーマ野菜の大根を使用した「大根丸ごとランチ」があり、大根の皮や葉も余すことなく料理に使っています。毎日食事がいただけることに感謝の気持ちをもって、残さず食べましょう。

感染症対策を考慮した園生活の取り組み（再確認）

園による取り組みは◎印、ご家庭にご協力いただきたい事項は■印、を付しています。

<p>開門</p>	<p>◎換気・清掃・殺菌を終えてから受入れをしています</p>
<p>順次登園</p>  	<p>■毎朝ご自宅で（登園 30 分前以内に）検温をお願いします ■登園は引続き原則 9 時までにご利用します なお、遅刻・欠席のご連絡の際、体調不良の場合は症状や受診状況等もお聞かせください</p> <p><0～2 歳児クラス> ■園に到着し再度検温後、保育室前の検温カードにご記入ください 園舎内に入る際、手指消毒をお願いします</p> <p><長時間児3～5歳児クラス> ■ご自宅で「検温カード」にご記入の上、登園時にご持参ください 園舎内に入る際、手指消毒をお願いします</p> <p><短時間児3～5歳児クラス> ■ご自宅で、「検温カード」にご記入の上、登園時にご持参ください 園では玄関前でカードを 1 人ずつ確認、お子様のみ園舎内に入ります 職員への伝達は玄関で受入れる職員がお伺いし、各クラスへ伝えます ■保護者の方は入室できない事をお子様にも伝え、保護者の皆様は速やかにお引き取り下さい</p> <p>◎<u>当面の間、シーツ掛けは職員が行います</u></p> 
<p>あそび・活動</p>  	<p>◎手拭きタオルは清潔なペーパータオルを使用しています ◎加湿器・空気清浄機を各クラスに設置しています ◎<u>原則園内において園児にマスク着用をお願いしていませんが、ご家庭の判断により着用することは可能です（職員は常時着用）</u> <u>ただし、5 歳児クラスは就学に向け適宜着用をお願いすることがあります</u> ◎「友達と近づかない・大きな声をださない」など禁止する言葉がけは避け「少し間をあけましょう・相手に聞こえる位の声で話しましょう」など肯定的な言葉がけに努めます</p> <p>◎4～5 歳児クラス対象に看護師より『健康教育』を実施し感染症予防を理解し行動してみることで習慣化できるよう努めます</p> <p>◎園外活動はねらいに応じて実施しますが、固定遊具を使う公園での活動は当面の間、自粛します</p> <p>◎避難車、バギーを活用する際は、人数を調整します</p>  
<p>排泄・着替え</p> 	<p><0～2 歳児クラス> ◎少人数ずつ排泄、着替えの援助をします</p> <p><3～5 歳児クラス> ◎着替える場所は羞恥心に配慮しつつ、1 人ひとりのスペースを広く確保できるようにします</p> 
<p>食事・おやつ</p>	<p>◎職員は、子供の食事介助のみ行い、<u>子供との会食はとらないようにします</u> ◎子供による配膳活動は中止し、職員が清潔なエプロンと三角巾を付け配膳を行います ◎対面での食事を避け短時間で食事を済ませるように配慮します</p>
<p>午睡</p>	<p>◎間隔をとってコット（簡易ベッド）を敷き、換気、空間除菌を徹底します ◎マスクは個人の保管袋にしまうよう促します ■<u>お子様のマスクには記名し、ご家庭でも取り扱いについてお子様とお話してください</u></p>
<p>夕方以降</p>	<p>◎延長保育は人数に応じて活動する部屋を移動します</p>
<p>順次降園</p>	<p>◎当面の間、引き渡しに要する時間を短縮させていただきます ■園内の滞在時間は短くし速やかに降園願います</p>
<p>その他</p>	<p>■<u>休園可能性など緊急時の連絡は Kindy を使用します。Kindy アプリはスマホ画面に常時表示いただきますようご協力をお願いします</u></p>